

# 電子処方箋に対する取り組み

石川県薬剤師会 常務理事

みらい薬局

伊藤 昭一



# 石川県薬剤師会の取り組み

- 1) 公立松任石川中央病院関係への対応
- 2) 令和6年能登半島地震の影響
- 3) 研修会等を活用しての案内
- 4) 設置ベンダーへの依頼
- 5) 基幹病院の影響

# 公立松任石川中央病院の電子処方箋発行に際し

会員薬局に対して、協力要請を実施

- ① 「病院が電子処方箋を発行するので準備を実施していただきたい」旨の連絡実施
- ② 「応需可能か？」のアンケート実施しました。

ただ、これに関しては、限定した地域（白山・野々市）が対象でした

公立松任石川中央病院で電子処方箋を実施するにあたり、

「NOBORI」を利用して電子処方箋情報を先に送る、FAXコーナー的役割。

国立病院機構金沢医療センター・金沢大学附属病院という基幹病院が

「NOBORI」を採用すると決まったことで、電子処方箋の開始が近いことが予想されました。

薬局側の電子処方箋の実装が進んだことの原因の一つと思います。

（ただNOBORIに関しては、民間企業のツールなので、薬剤師会としては案内のみに努めました）

# 令和6年能登半島地震の影響があったことも一つです

対象地域にはオンライン資格確認の緊急時医療情報・資格確認機能のアクティブ化をしていただき、マイナンバーカードがなくても、患者から口頭等で同意を取得すれば過去の薬剤情報（電子処方箋管理サービスに登録した処方・調剤情報含）を確認することができました。

通常はレセプト情報であり、震災直後の1月、2月中は令和5年11月のデータの為、12月に変更になっている情報がわからなかったです。

（1月1日発災でレセプト提出していない為）

途中から、薬局の電子処方箋管理サービスに登録してくれる件数が増え、よりリアルタイムに処方情報が入手でき、診療に助かった事実を、多くの薬局で知ることができました。

この為に、オンライン資格確認は実装するが、電子処方箋はまだ様子を見る。という薬局が多かったのですが、一気に電子処方箋の有用性がわかり、実装が進んだと思います。

# 研修会の活用

## オンライン資格確認と電子処方箋について

昨年（2023年）秋から、石川県薬剤師会の全体研修や、小会議、その他の研修時に電子処方箋の補助金が出ること、早急に採用していただくようにアナウンスを実施してきました。

電子処方箋関係の説明をするが、よくわかっていない薬局も多かったと思います。が何度も話しているうちに、必要なんだなと感じてきたように思います。

同時にチェーン薬局やドラッグストアが協力して導入してくれたことも要因です。

# ベンダーへの協力要請

電子処方箋導入にあたり、薬剤師会から紙処方箋情報も、電子処方箋管理サービスに調剤結果を登録してもらいたいと、要請を実施したのですが、なかなか増えませんでした。

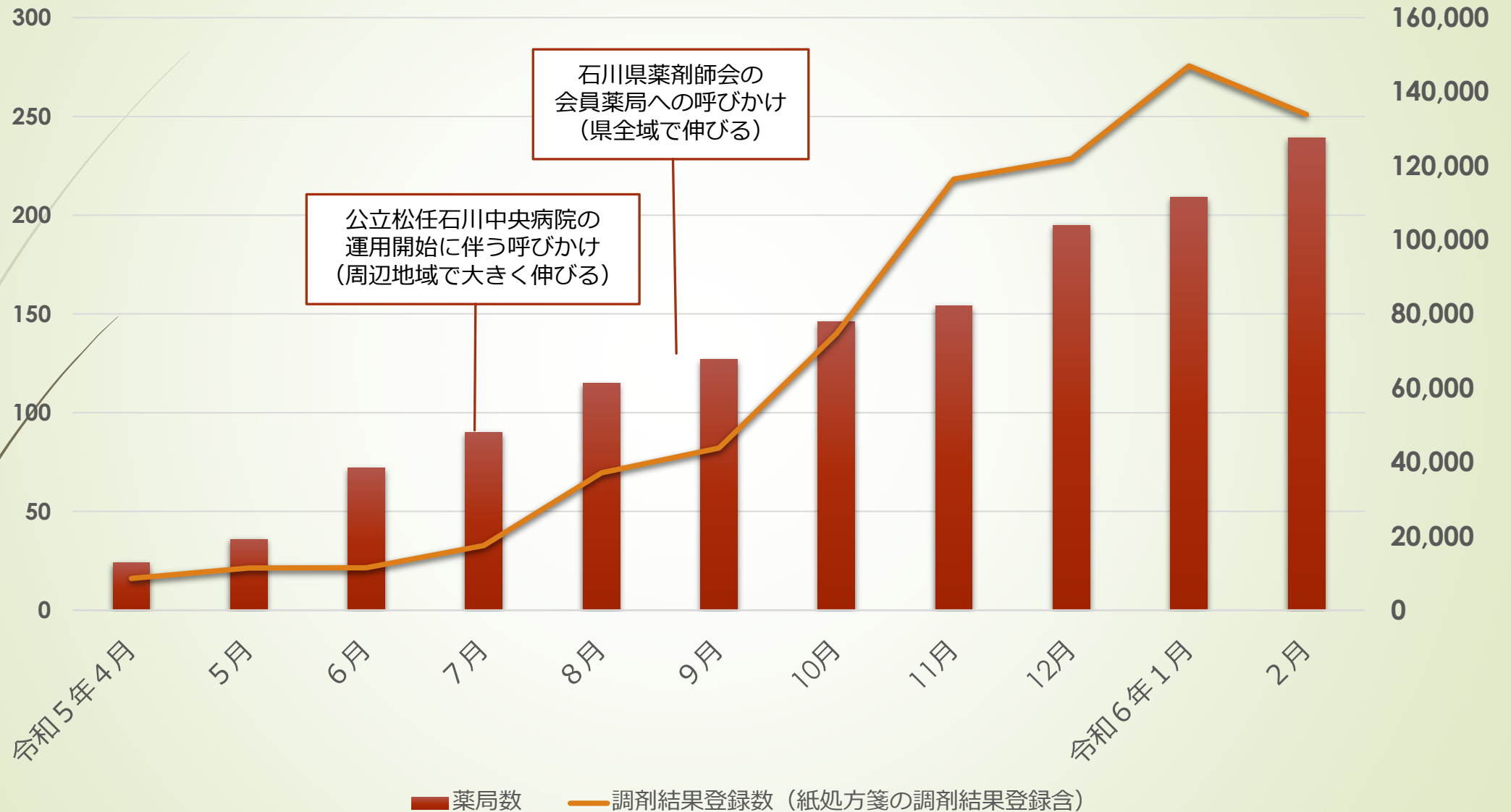
会員薬局へFAX送付や研修会等の会合時に依頼（個店対応）したのですが、「まだ努力義務ですよね」との言葉でそれ以上推進できませんでした。

そこで「設置するベンダー」すべてに声をかけ、設置後に、「運用開始登録」と「電子処方箋管理サービス」への調剤結果登録を薬局に推進するように話して頂くよう協力要請をいたしました。

薬局数

# 石川県における調剤結果登録数

電子処方箋管理サービス  
への調剤結果登録件数

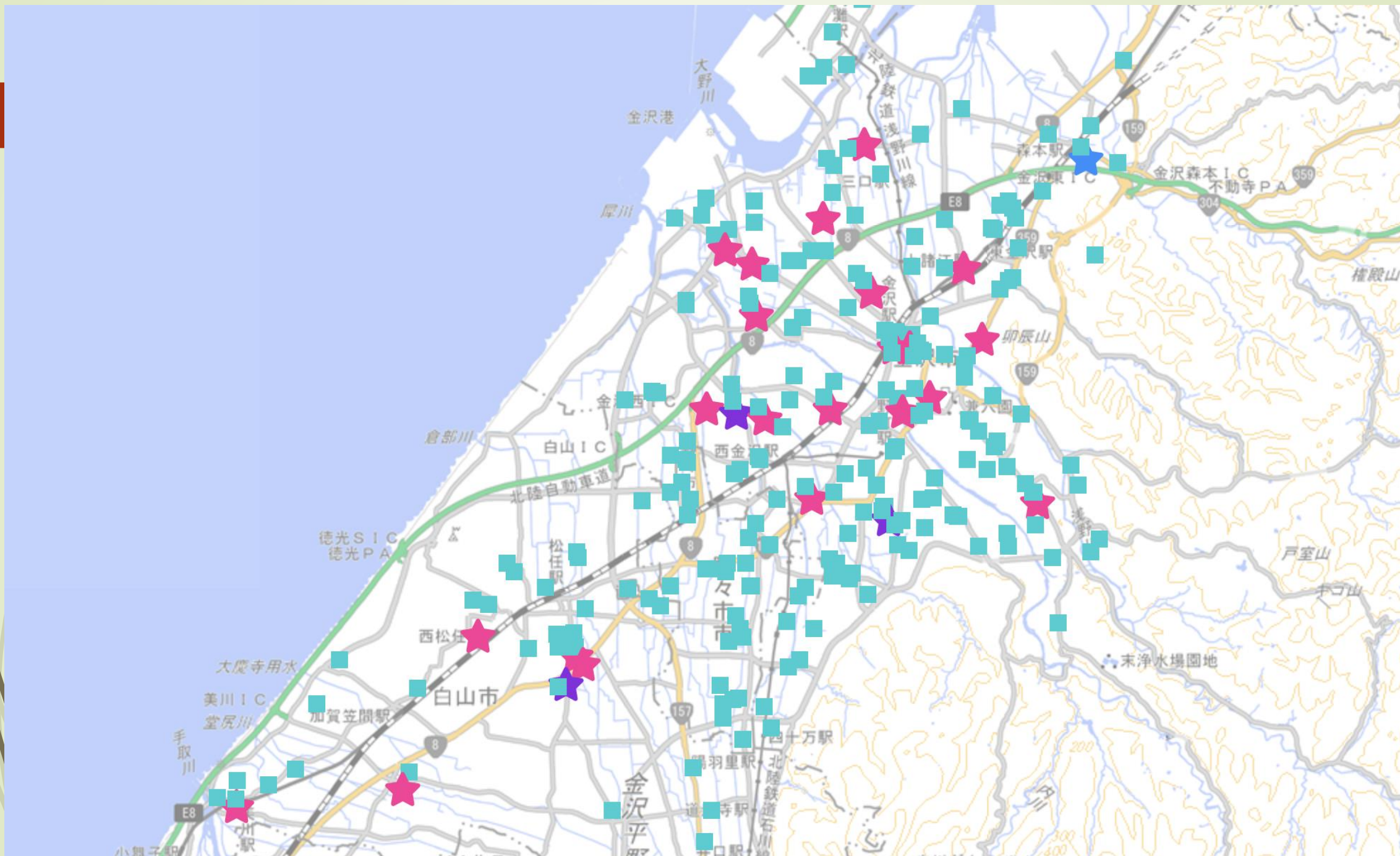


		R5.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R6.1月	2月	8月	※1 保険薬局数	※2		
石川県	運用施設	医療機関数	9	9	10	11	13	13	14	15	16	16	20	48	-		
		薬局数	24	36	72	90	115	127	146	154	195	209	239	375	564		
	登録数	調剤結果	電子	0	0	0	1	33	34	101	414	521	635	7,593	-		
			紙	8,565	11,364	11,475	17,479	37,036	43,727	74,554	115,988	121,383	146,450	133,208	282,425	-	
			合計	8,565	11,364	11,475	17,480	37,069	43,761	74,655	116,402	121,904	146,981	133,843	290,018	-	
金沢市	運用施設	医療機関数	5	5	5	6	7	7	7	7	7	7	10	21	-		
		薬局数	9	15	26	35	40	43	48	52	59	71	91	159	249		
	登録数	調剤結果	電子	0	0	0	1	0	202	0	0	2	0	6	200	-	
			紙	4,678	6,689	6,733	5,808	9,593	9,481	16,662	41,545	31,827	73,760	54,451	115,767	-	
			合計	4,678	6,689	6,733	5,809	9,593	9,683	16,662	41,545	31,829	73,760	54,457	115,967	-	
白山市	運用施設	医療機関数	0	0	0	0	1	1	2	2	3	3	4	12	-		
		薬局数	6	9	12	15	20	22	24	25	37	37	40	47	49		
	登録数	調剤結果	電子	0	0	0	0	33	32	100	282	392	459	5,832	-		
			紙	1,382	1,483	1,528	1,994	10,718	10,521	16,955	22,790	19,097	17,527	18,780	21,539	-	
			合計	1,382	1,483	1,528	1,994	10,751	10,553	17,055	23,072	19,489	17,918	19,239	27,371	-	
野々市市	運用施設	医療機関数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-		
		薬局数	2	3	4	6	10	12	16	18	26	26	28	36	41		
	登録数	調剤結果	電子	0	0	0	0	0	0	1	122	107	145	741	-		
			紙	449	444	475	502	3,044	6,534	8,992	13,732	20,131	17,181	19,203	26,145	-	
			合計	449	444	475	502	3,044	6,534	8,993	13,854	20,238	17,298	19,348	26,886	-	

※1 医療機関・薬局数は各月最終日曜日時点の値（令和6年8月25日時点） [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/denshishohousen\\_taioushitsu.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/denshishohousen_taioushitsu.html)  
 ※2 保険薬局数は、令和6年8月1日時点 石川県薬剤師会調べ

90





## 基幹病院の採用 他

地域に影響がある、基幹病院（公立石川松任中央病院・金沢大学附属病院・国立病院機構金沢医療センター）が電子処方箋発行を実施すること

受け手の薬局や、開業医さんへの導入開始につながると思います。

電子処方箋の機器は導入したが、ランニングコストの関係でまだ運用開始していない薬局もあります。（電子処方箋管理サービスの調剤済み処方箋の保存サービスの案内実施）

また、外用薬の一部のコードがその他コードになっているので、登録が必要なことも、実施に関して二の足を踏む結果につながっています。

これらに関してはその都度、個別に説明実施しています